

# 魅せる麻雀、勝つ麻雀：リーチモーションが与える印象と最適解

Mリーグ人気で「見る雀」が増加する中、麻雀の華である「リーチ」の所作が観客を魅了し、相手にプレッシャーを与える最大の鍵となる。

## 検証アプローチ

対象：経験者・未経験者計14名

方法：2視点（観客・対戦相手）の動画を提示し、7段階で評価（美しさ、カッコよさ、滑らかさ、迫力など）。

検証した6つのモーション：

1. 置き切り
2. 縦切り
3. 内切り
4. 外切り
5. 呼吸切り（卓上で1回牌をバウンド）
6. 伊達切り（Mリーガー風の流麗な所作）

## 観客が求める要素

麻雀のプロの対局動画を見るとき、プロのリーチモーションのどこに一番魅力を感じますか？  
7件の回答



プロの対局を見る際、観客は圧倒的に「美しさ（42.9%）」と「カッコよさ（28.6%）」を重視している。単なる勝敗だけでなく、洗練された所作そのものがエンターテインメントとして消費されている。

## 目的別・最強のリーチモーション

### 実戦で「強者」を演出したい時

トップモーション：1位：呼吸切り、2位：縦切り

必須要素：迫力・カッコよさ・滑らかさ

アクション：大会や身内での真剣勝負向け。対戦相手に強い威圧感と「手練れ感」を与え、盤面を支配する。

### 配信で「観客」を魅了したい時

トップモーション：1位：伊達切り、同率2位：縦切り・呼吸切り

必須要素：美しさ・カッコよさ

アクション：プロや動画配信者向け。「見る雀」ファンを惹きつけるため、流麗で美しい所作を意識し、対局そのものの魅力を底上げする。